

スポーツを通じた地域振興の推進に関する提言

近畿ブロック知事会

令和8年8月

スポーツを通じた地域振興の推進に関する提言

全国各地で様々なスポーツ大会が開催され、地域間交流の舞台となっている中、ラグビーワールドカップ 2019TMに続き、東京 2020 オリンピック・パラリンピック、ワールドマスタースゲームズ 2021 関西と大規模な国際競技大会が予定されていたが、新型コロナウイルスの影響で、東京 2020 オリンピック・パラリンピックは1年延期して開催され、ワールドマスタースゲームズ 2021 関西も 2027 年 5 月に延期が決定した。

ワールドマスタースゲームズ 2027 関西は、近畿圏内の広域を舞台に、国内はもとより多種多様な国や地域から大会史上最大約 5 万人の参加が見込まれる、世界最高峰の生涯スポーツの競技大会であり、生きがいに満ちた生涯スポーツ社会を実現する絶好の機会として、「する」スポーツの文化を育て、広く発信していくべきである。

また、我が国で開催する国際競技大会の参加者に、観光資源等が多数集積する近畿圏の観光地、文化、食等を広く楽しんでもらうとともに、開催による経済的効果等を各地域に波及させ、一層の地域振興につなげていくべきである。これは、2030 年の訪日外国人旅行者数の目標を 6,000 万人とし、観光立国を目指す我が国にとっても大きな意義があるといえる。

今後、スポーツの持つ様々な魅力を通じて地域振興を推進していくため、全国各地域におけるスポーツを大いに盛り上げ、ワールドマスタースゲームズ 2027 関西の大会テーマの「スポーツ・フォー・ライフ（人生を豊かにするスポーツ）」の理念を具体化していく必要がある。

よって、次のとおり提言する。

1 生涯スポーツの振興

(1) 地域の生涯スポーツ大会への支援を行うこと

生涯スポーツのすそ野拡大に向け、ワールドマスタースゲームズ 2027 関西の機運醸成イベントである「関西マスタースゲームズ」等の地域の生涯スポーツ大会への支援を行うこと。

(2) 指導者の養成等に対する支援を行うこと

健康の保持増進と地域コミュニティの形成に資する総合型地域スポーツクラブを活性化するため、クラブマネージャーや地域のスポーツ活動における指導者の養成等に対する支援を行うこと。

(3) 子どもの多様なニーズに応じたスポーツ環境の整備に対する財政措置を図ること

中学生の多様なニーズに応じたスポーツ活動の機会確保に向けて各自治体が進めている運動部活動の地域連携・地域展開をさらに推進していくため、指導者や活動場所の確保など地域のスポーツクラブ等が安定し

た運営を持続できるよう、また、過度な保護者負担とならないよう、国が責任を持って必要な財政措置を図ること。

2 スポーツ選手の育成

次世代を担うジュニア選手の発掘・育成や長期的展望に立った競技力の向上を図るため、オリンピック・パラリンピック選手等のトップアスリートを活用する取組や、公認スポーツ指導者養成研修会など選手育成のための指導者の確保・充実に向けた取組について、財政措置等の支援を行うこと。

3 ワールドマスターズゲームズ 2027 関西他各種国際競技大会等の開催支援

(1) 近畿圏で実施される各種国際競技大会等の開催に向け、人的支援及び次の財政支援を行うこと。

① 地方債の創設

老朽化が進む公立スポーツ施設等の機能向上等を図るための地方交付税措置のある特別な地方債を創設すること。

② 体育・スポーツ施設整備への支援の充実

スポーツ振興くじ助成制度や社会体育施設の整備に対する助成制度について、国際大会開催を見据えた既存施設の機能増設、障がい者スポーツ振興に資する施設整備等を対象とするなど、支援を充実させること。

(2) 特に、ワールドマスターズゲームズ 2027 関西へは次の支援を行うこと。

① 国家的プロジェクトとしての支援の強化

国家的なプロジェクトとしてより円滑な支援が得られるよう、スポーツ国際戦略会議等を通じて、各省庁の横断した支援を強化すること。

② 節目イベントやプレ大会の開催支援

競技開催地においては、大会開催機運の醸成や本大会の円滑な開催に向け、日程上節目となる日などのイベントやプレ大会の開催を予定している。本大会の成功に向け、各地で開催されるそれらの節目イベントやプレ大会への参加促進に向けたPRへの協力や、開催にかかる支援を行うこと。

③ 競技開催支援

2021年の開催を予定していた当初と比べ、物価高騰等により競技用具や会場設営等に要する経費が増加しており、開催標準経費のみでは対応が困難な状況となっている。安全かつ円滑な競技運営ができるよう支援を行うこと。

4 スポーツツーリズムの振興

(1)我が国で開催する国際競技大会が、参加者等にとって高い満足感や感動が得られるスポーツイベントとなるよう、次のことに取り組むこと。

①円滑なC I Q体制（税関・出入国管理・検疫）やセキュリティ対策

②多言語やバリアフリー対策の推進、交通アクセスや通信、宿泊環境の整備

③海外からの参加者への医療・防災対応 等

(2)国際競技大会を開催地等の地域経済活性化に寄与する好機と捉え、次のことに取り組むこと。

①訪日外国人旅行者を近畿圏へ誘導するための、低廉な陸・海・空の周遊フリーパス等の創設及び各自治体の取組への支援

5 アーバンスポーツやeスポーツの振興

観光や地域振興等と連携した新しいスポーツの振興を図るため、アーバンスポーツやeスポーツの裾野拡大及びインフラ整備等の財政支援の拡充を行うこと。

令和8年8月

近畿ブロック知事会

福井県知事	石	田	嵩	人
三重県知事	一	見	勝	之
滋賀県知事	三	日	大	造
京都府知事	西	脇	隆	俊
大阪府知事	吉	村	洋	文
兵庫県知事	齋	藤	元	彦
奈良県知事	山	下		真
和歌山県知事	宮	崎		泉
鳥取県知事	平	井	伸	治
徳島県知事	後	藤	田	正 純